

●●●● ブックスタート推進事業 ●●●●

<日時> 11月4日(木) 12月2日(木)
午前10:30~11:30 午後2:00~3:00
<場所> 土崎図書館 2階 研修室
<対象> 秋田市在住の0歳児とその保護者

まるっ

●●●● 赤ちゃんのためのおはなし会○ ●●●●

<日時> 12月16日(木) 午前10:00~10:30
<場所> 土崎図書館 2階 研修室
<対象> 秋田市在住の0、1歳児とその保護者
※11月はお休みです

企画展示コーナー 次回予告

一般書は、ミニ展示「11月24日は和食の日」、小説コーナーでは「外国小説のススメ 短編集からはじめてみませんか?」というテーマに関連する本をご紹介します。児童コーナーでは、11月は「あき」、12月は「クリスマス」がテーマです。ご家族と一緒に、楽しく本を選んでみてはいかがでしょうか。

11・12月の行事予定

- 11/4 ブックスタート
- 12/2 ブックスタート
- 12/11 クリスマス子ども広場
- 12/16 おはなし会○

おはなしの会(第1.3.4土曜)
おりがみの会(第2土曜)
対面朗読(火・木)
※テレフォンサービスのみ

※新型コロナウイルス感染症の影響により、行事予定が変更となる場合があります。

□ 行事のある日 ■ 休館日

年末年始の休館日は、
12月29日~1月4日です。

11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

🍁🌸 図書館員のつぶやき 🍂🍃

最近、朝夕ぐっと冷え込むようになり毎朝布団から抜け出すのに苦労する季節となりました。

寒くなると、我が家の夕飯メニューは「鍋」の回数が増えます。鍋のいいところは、野菜・魚・肉・スープを一度に味わうことが出来て体も温まることです。

今夜はどんな鍋にしようか… (三浦)



令和3年度 第4号 2021年11月発行

特別整理期間のお知らせ

今年の特別整理期間は
11月15日(月)~11月30日(火)です。

フォンテ文庫を除く秋田市立図書館(中央図書館明徳館、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、河辺分館、イソップ号)は上記の期間、特別整理作業のために休館いたします。

なお、期間中に本を返却する場合は正面入口のブックポストをご利用ください。

ただし、次の資料につきましては12月1日以降、開館中にカウンター職員に手渡しで返却してください。

- ・大型絵本
- ・CD、DVDなどの視聴覚資料
- ・かぞくぶっくぱっく
- ・付録(CD、DVD、CD-Rなど)がついた本



~ご来館される際のお願い~

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、ご来館の際にはマスク着用、手洗い、手指の消毒、咳エチケットなどのご協力をお願いいたします。また、体調がすぐれない場合は、ご来館を控えていただくようお願いいたします。

秋田市立土崎図書館(きららとしょかん)
〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
Tel 845-0572 Fax 845-9912
市立図書館ホームページ
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>



まもなく / かぞくぶっくぱっくがリニューアル!!

リピーターの方も多い「かぞくぶっくぱっく」は12月から中身が新しくなります。

貸出冊数が10冊に増えたことで、2組借りることができるようになりました。どんな本を借りたらいいか迷っている方に、司書が選んだ本の贈り物です。3冊セットのおとなぱっくは「今こそ読みたい!名作よみものぱっく」「50代からのライフスタイル」などのテーマをご用意しています。乳幼児向けのめばえ、小学校低学年向けのふたばのコースでは中身を見ながら選べるものもあり大好評です♪

「読みたい本が入っていないかも…」という方には、解体後の展示がおすすめです。ぶっくぱっくに入っていた児童書と一般書が勢ぞろい。お気に入りの1冊をじっくり選べます。



新しく入った本の紹介

(担当:佐々木)

72歳、今日が人生最高の日

メイ・マスク／著

寺尾 まち子 三瓶 稀世／訳

集英社



289.3 マスク メ

「72歳は最高！」と言うのは、現役のスーパーモデル「メイ・マスク」。栄養士の資格を持ち、食生活カウンセラーとしても活躍しています。そんな彼女の人生は、夫からのDV・離婚そしてシングルマザーと波乱続き…。しかし、前向きな考え方や生き方が、晩年での成功につながったようです。

行きたい大学に行くための勉強法がマンガでわかる

高校一冊目の参考書

船登 惟希／著 usi／マンガ

KADOKAWA

375 フ



神保町にある「三陽堂古書店」の店主は、客の身の丈に合わない参考書は売らない主義。塾の内容にもついていけない高1の田中は、ふらりと立ち寄ったこの店との出会いから、受験への考え方が大きく変わっていきます。田中と店主のやり取りは、あなたの学習方法も変えるかもしれません。

今日は誰にも愛されたかった

谷川 俊太郎 岡野 大嗣 木下 龍也／著

ナナクロ社

911.56 キ



書名の「誰にも愛されたかった」。普段は使わない言い回しですが、なぜこの言葉が選ばれたのか。本書を読むと、なるほどと納得してしまいます。間もなく89歳を迎える古豪の詩人と30代40代の新鋭歌人達の「連詩」と「感想戦」は、言葉を専門として扱っている三人ならではの競演です。

新しく入った子どもの本

(担当:安田)

エリンとまっくろ岩のひみつ

ジョー・トッド=スタントン／さく

せな あいこ／やく

評論社

E ト (幼児向け)



漁師たちの間で、恐ろしい怪物と言われる「まっくろ岩」。その岩が気になるエリンは、ママが漁で使う船にこっそりと乗り込みますが、とちゅう海に落ちてしまいます。すると、エリンを「まっくろ岩」が助けてくれたのです！自分を助けてくれた岩を守るため、エリンが立ち上がります。

友だちは図書館のゆうれい

草野 あきこ／文 山田 花菜／絵

金の星社

91 ク (中学年から)



転校生の大智（たいち）は、図書館の本だなのすきまから古い壁新聞を見つけました。手に取ると、ゆうれいのマサキくんがあらわれたのです。友だちになった二人にさまざまな事件がおこり、二人の関係もおかしくなっていく…。ちよっぴりこわくて、最後はほっこりするお話です。

科学っておもしろい

学校では教えてくれない大切なこと 35

入江 久絵／マンガ・イラスト

旺文社

40 (中学年から)



私たちの身の回りには、“なぜ”がいっぱい！たとえば水たまりって、どこに消えるの？鉄棒ってどうして夏でも冬でもつめたいの？など、不思議に思ったことはたくさんあるはず。この本はそんな身近にある科学をマンガでわかりやすく紹介しています。人気シリーズです。

おすすめ BOOK リスト

今回のテーマ 読んで見て、楽しめる本 (担当:近藤)

文章と一緒に、写真と絵で目を楽しませてくれる本を集めました。ぜひ手に取ってページを開いてみてください。本の背表紙を眺めているだけではわからない、素敵な世界が広がっています。コロナウィルスの影響で新しい出会いが少なくなる今、本であたなの世界をどんどん広げてみてはいかがでしょうか。新たな発見や趣味につながる出会いがあるかもしれません…。

世界の好きたちが教えてくれた

人生を変えた本と本屋さん ジェーン・マウント／著

清水 玲奈／訳 株式会社エクスマレッジ 020

まるで、ページをめくる度に本好きな誰かの本棚をのぞいているような一冊。様々なジャンルのオススメ本が、鮮やかなイラストで次々と紹介されます。本に関するクイズや豆知識も盛り込まれ、「この本、気になるな…」と思わされますよ！

日本の家紋

安田 英樹／発行 青幻社

288.6 二

こちらは日本の家紋が約四千種収録された家紋帖。家紋は代々、その家に伝わる「印」であり家の伝統、歴史、由緒を表すものです。草花や動物をモチーフにしたそれらには、驚くほどユニークなものも…。自分の家の家紋を探しても楽しめます。

ヒミツがまる見え！「おいしい！」の断面

TDK食べもの断面協会／著 サンクチュアリ出版 596

食べ物の断面図からその美味しさを徹底解剖！なぜ私たちはカツや唐揚げのジューシーな断面には抗えないのでしょうか。「味わう」ということは口に入れる前、サクサクの衣や肉汁などの視覚情報を含めて始まっています。美味しさの秘密を知るとは、あなたの食事をより豊かにしてくれるかもしれません。

郷土玩具さんまい

瀬川 信太郎／著 淡交社

759.9 セ

郷土玩具の世界へようこそ。ここはなんととも味のある世界。全国のかわいいものから、ん？これは？という顔の玩具までそれぞれ一癖ある物たちが集まりました。コロナが収まったら古今東西、彼らを訪ねる旅に出たいなと空想が膨らみます…。

村を守る不思議な神様2 小松 和彦／著 宮原 葉月／絵

秋田人形道祖神プロジェクト A 387 コ 2

道祖神に魅了され、その取材に執念を燃やす著者とイラストレーターのユニット、秋田人形道祖神プロジェクト。彼らの熱意ある調査が、道端にたたずむ神様のディープな世界を切り開きます。「去年と(神様の)顔が全然違います！」「夏バテだべ」「成形失敗だ」村人との取材のやりとりもお楽しみください。